



2019年5月14日

各位

会社名 株式会社 サクラ
 代表者名 代表取締役社長 笹倉敏彦
 (コード番号6303、東証第二部)
 問合せ先 総務部長 中野朋宏
 (TEL. 06-6473-2131)

2019年3月期 業績予想値と実績値との差異および 剰余金の配当(増配)に関するお知らせ

2019年2月7日に公表しました2019年3月期(2018年4月1日～2019年3月31日)の通期の連結業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。また、2019年5月14日開催の取締役会において、2019年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて、2019年6月27日開催予定の定時株主総会に付議することを決議しましたので、合わせてお知らせいたします。

記

1. 2019年3月期 連結業績予想値と実績値の差異(2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 23,800	百万円 700	百万円 300	百万円 500	円 銭 163.13
実績値(B)	25,307	862	757	1,306	426.30
増減額(B-A)	1,507	162	457	806	
増減率(%)	6.3	23.2	152.4	161.3	
(ご参考)前期連結実績 (2018年3月期)	10,709	△312	△300	△489	△157.33

(差異の理由)

2019年2月7日に公表しました予想値より、為替相場の変動による売上高の増加や営業債権に係る為替差損が想定していた為替相場よりも円安であったため、少なくなったことから業績が改善しました。

2. 配当予想の修正について

	決定額	直近の配当予想 (2018年5月10日)	前期実績 (2018年3月期)
基準日	2019年3月31日	2019年3月31日	2018年3月31日
1株当たり配当額	65.00円	45.00円	35.00円
配当金総額	199百万円	—	107百万円
効力発生日	2019年6月28日	—	2018年6月29日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(差異の理由)

当社グループの配当政策の基本的な考え方は、企業体質強化のため将来の研究開発投資、設備投資に備えて内部留保に努めながら、株主への配当は安定配当を目指す方針であります。配当金額は業績、配当性向、事業環境等を総合的に勘案して決定いたします。

この基本方針のもと、2019年3月期の1株当たりの期末配当予想につきましては、従来公表しておりました前回予想から20円増額し65円とすることにいたしました。

以上